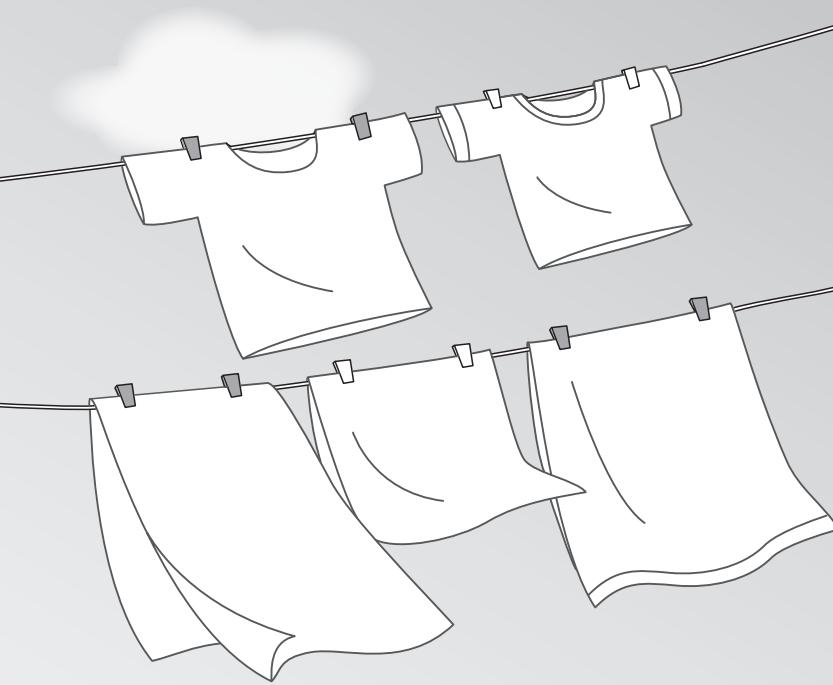


全自動電気洗濯機 家庭用 品番 AQW-H5



もくじ



ご使用の前に

安全上のご注意	必ずお守りください	2
各部のなまえ / 付属品		4
ふたロック / チャイルドロック		4
操作パネル部のはたらき		5
洗濯の前に		6
各コースの所要時間		8
環境に配慮した使いかた		8
洗剤類の使いかた		9
【使用量・粉石けん・洗剤・漂白剤・柔軟剤】		

使いかた

洗濯する	標準	おいそぎ	11
自分流の運転内容を記憶させる	自分流		12
毛布・ふとんを洗濯する	毛布		13
デリケートな衣類を洗濯する	ドライ		14
風乾燥をする			16
コースの運転内容を変更する	【好み設定】		17
予約運転をする			18

必要なとき

こんなとき	19
■ 水を追加したい	
■ のりづけをしたい	
■ 洗濯液を2度使いたい	
■ 風呂の残り湯を使いたい	
■ 終了ブザー音を消したい	
■ 凍結の恐れがある	

お手入れ	20	
■ 本体 ■ 給水口 ■ 排水口		
■ 洗濯・脱水槽	槽洗浄	21
■ 糸くずフィルター		

据え付け	22
------	----

こんな表示がでたら 修理を依頼する前に	28
---------------------	----

故障かな？	29
-------	----

別売部品	30
------	----

保証とアフターサービス	31
-------------	----

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	31
--------------------------	----

仕様	31
----	----

上手に使って上手に節電

このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りの
うえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<http://aqua-has.com/support/reg/>



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

- お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

警 告

本体／洗濯・脱水槽

- **子供を洗濯・脱水槽内に入らせない**
(感電・けが・おぼれる原因)
- **子供には洗濯・脱水槽をのぞかせない**
本体の近くに台などを置かない
子供など慣れなかただけで使わせない
(洗濯・脱水槽への落下によるけがの原因)
- **回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない**
完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。(けがの原因)
特に子供には注意してください
- **絶対に分解・修理・改造はしない**
(火災・感電・けが・水もれの原因)
修理はお買い上げの販売店、または当社
修理相談窓口にお問い合わせください。→P32
- **お手入れなどで、本体各部に直接水をかけない**
(感電・漏電火災の原因)
- **火気を近付けない**
ローソク、タバコ、蚊取り線香など
(火災・変形の原因)
- **引火物や、引火物の付着した洗濯物を絶対に洗濯・脱水槽に入れたり近付けたりしない**
引火物：灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなど引火性のあるもの
(爆発・火災の原因)
- **操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近付けない**
(上ぶたが開いた状態での誤動作による)
(けがの原因)
- **動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する**
(感電・漏電・ショートによる火災の原因)

電源プラグ・コード

- **電源プラグや電源コードが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
(感電・ショート・発火の原因)
- **傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない**
(破損による火災・感電の原因)
- **ぬれた手で抜き差ししない**
(感電の原因)
- **延長コードは使用しない**
(火災・感電の原因)
- **テーブルタップによるタコ足配線はしない**
(火災・感電の原因)
- **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
電源プラグは根元まで確実に差し込む
(火災・感電の原因)
- **定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る**
(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり)
(火災の原因)
- **電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って抜く**
(感電・ショート・発火の原因)
- **お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く**
(感電・けがの原因)
- **長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)





警 告

据え付け



- 浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(感電・漏電火災の原因)
- 排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする
(けがの原因)
- アースを取り付ける
(故障・漏電による感電の原因)
アース工事は、必ずお買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。工事費は本体価格には含まれません。



上ぶた



- ロックしている上ぶたを無理に開けない
(上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因)
- 上ぶたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ぶたを開閉しない
(手や指をはさむことによるけがの原因)



注 意

洗濯物



- 防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない
(洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因)

例

足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスース、ウェットスース、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど、その他、防水性の水を通しにくいもの

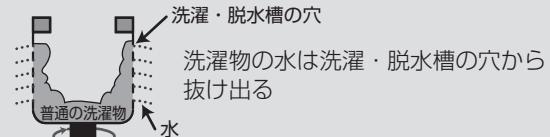
■防水性衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

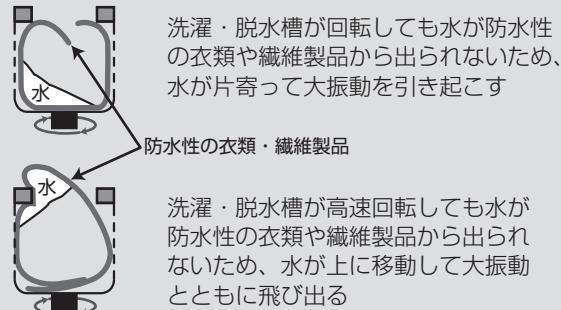


脱水のご注意

■普通の洗濯物



■防水性の衣類・繊維製品



据え付け



- 直射日光のあたる場所には置かない
(プラスチック部品の変色や変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所には置かない

本 体



- 本体の上にのぼったり、物を置いたりしない
(変形・破損によるけがの原因)
- 運転中、本体の下に手足を入れない
(けがの原因)

給 水



- 50°C以上のお湯は使わない
給湯器とつながない
(感電・漏電の原因)
- さび・砂鉄の含まれる水は使わない
(井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・故障の原因)

運転前後に確認すること

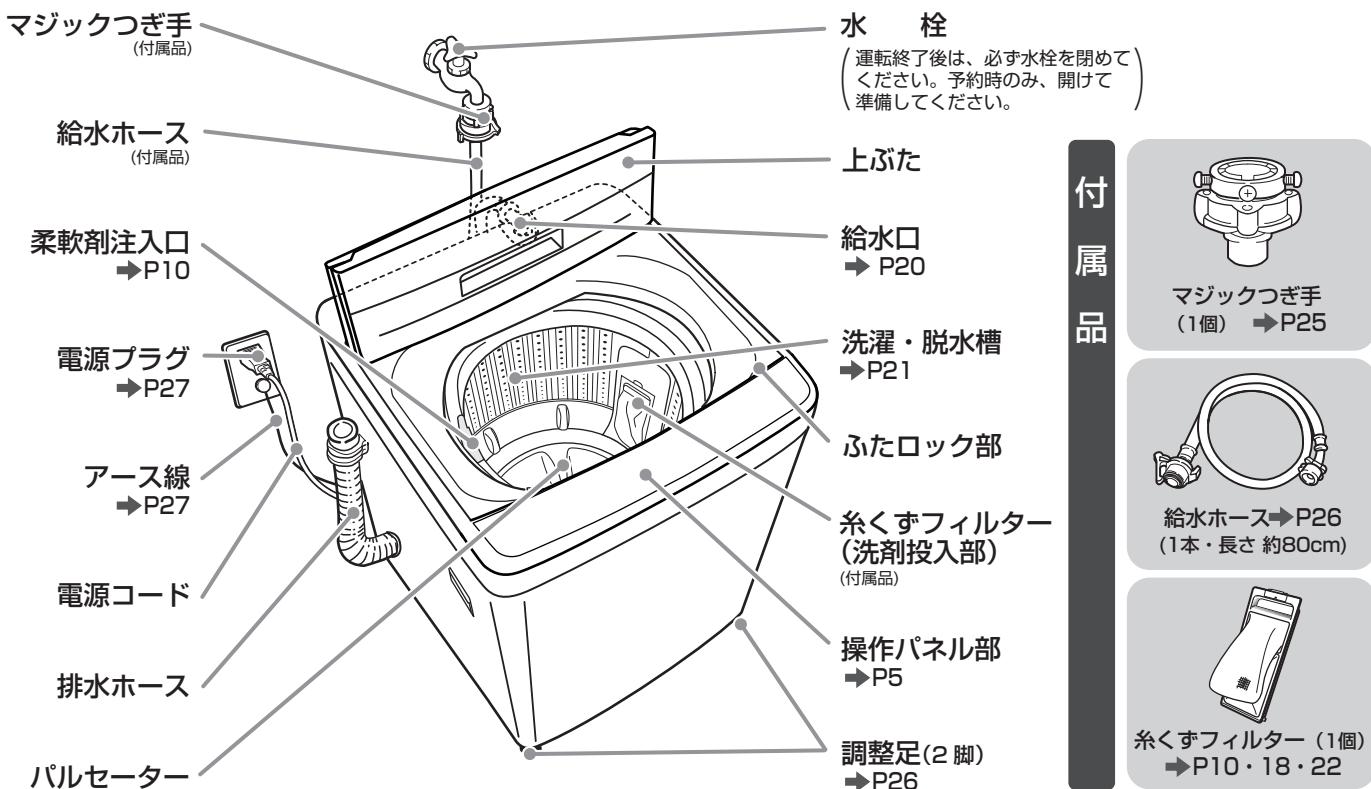


- 運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する
(水もれの原因)
- 運転終了後は、必ず水栓を閉じる
(水もれの原因)

お願 い

- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- すすぎ・脱水中に上ぶたがロックされない場合、脱水中にふたロックを解除しても洗濯・脱水槽が回転している場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

各部のなまえ / 付属品



ふたロック / チャイルドロック

ふたロック

「すすぎ」「脱水」「風乾燥」「チャイルドロック設定」時は、上ぶたがロックされます。

○ふたロック

- 点灯中 上ぶたはロックされ開きません。
- 消灯中 上ぶたを開けることができます。

ふたロック中に 上ぶたを開けたい



を押す



「ピッ」と鳴り、●ふたロック が消灯後、開けてください。
・「ピピッ」と鳴ったとき：チャイルドロックが設定されています。

電源が入っていないとき

運転中に停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、ロックされたままになります。

電源を「入」にして、●ふたロック が消灯後、開けてください。

・電源を入れたとき「ピッピッピッ」と鳴り **UL** を表示した場合は、チャイルドロックが設定されています。

チャイルドロック

子供の安全のため、上ぶたが開かないようにするとともにボタン操作をできないようにします。

チャイルドロックは、洗剤を投入し運転を開始してから設定してください。

運転を開始し、上ぶたを閉めてから

コース を約6秒間押し続ける

- 「ピッ」と鳴り **UL** を(約1秒間)表示します。
- 上ぶたにロックがかかり、電源の「入」「切」とチャイルドロックの解除以外の操作ができなくなります。

運転中以外でチャイルドロックを設定したいとき

- 電源「入」の状態で **コース** を約6秒間押し続ける
- スタートし、すぐに電源を切る



電源「入」の状態で **コース** を約6秒間押し続ける
●「ピッピッピッ」と鳴り、解除完了



お知らせ

- 電源を切っても解除するまで上ぶたは開けられません。
- 電源「入」の状態であれば設定／解除はいつでもできます。
- 電源を入れたとき「ピッピッピッ」と鳴り **UL** を表示した場合は、チャイルドロックが設定されています。
- UL** を表示した場合は、上ぶたを閉め **スタート** を押してください。

操作パネル部のはたらき

残時間・予約時間・水量・設定内容などの表示

残時間

(例) 残り20分の場合



◆99分をこえるとき

2H(2時間)、3H(3時間)
と表示し、12時間は
[H]と表示します。

予約時間

(例) 6時間後に運転を終了させる場合

●予約



水量

(例) 45Lの場合



運転中は [水量] を
押すと設定水量が
確認できます。

注水すぎ時

注水すぎ時 点灯



お知らせ表示

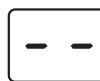
異常が発生したときに
点滅とブザーでお知らせ
(例) 給水しない場合

→P28



布量検知中

→P7



ふたロック解除中

点滅中は何も受け付け
ません



□は粉末合成洗剤
(水30Lに対して20g)
に同梱されているス
プーン(すりきり1杯約
47gのもの)を基準に
しています。 →P9

進行表示

- 運転中の行程を点滅、
残りの行程を点灯で
表示します。
(予約待機中は
予約ランプのみ点灯)

コース

- コースを選ぶときに
 - 洗濯物の種類や汚れ
に応じて選びます。
 - 選んだコースのラン
プが点灯します。

ふたロック表示

- 点灯中…上ふたはロック
され開きません。
- 消灯中…上ふたを開ける
ことができます。

解除方法 →P4

洗剤の目安
□…45L
□…37L
□…30L
□…16L

○予約
○洗い
○すすぎ
○脱水

○標準 毛 布
○あいざ ドライ
○自分流 槽洗浄
○ふたロック

選ぶ ▶ 設定
お好み設定

水量

コース

設定

- 予約時間・洗い時
間・すすぎ回数や
方法・脱水時間・
風乾燥の設定に

- お好みの水量に変更するときに
 - 一時停止すると、運転途中でもすす
ぎ終了まで変更できます。
 - コースによっては選べない水量が
あります。
 - 水を追加するときに →P19

スタート/一時停止

- スタートするときに
- 一時停止するときに
再び押すと運転を再開します。
- 運転中にふたロックを解除
するときに →P4

選ぶ

- 予約運転をするときに →P18
- 「洗い」「すすぎ」「脱水」を、お好みの設定に変更
するときに →P17
- 風乾燥をするときに →P16

電源 切/入

- 電源の「入」「切」に
電源を入れると記憶しているコースのランプが点灯し
ます。 →P7
- オートオフ機能 (自動的に電源が切れます)
 - 運転が終了したとき
次の設定をしなかったとき 運転終了後すぐ
チャイルドロックを設定したとき 5分後
凍結防止(残水排水)設定をしたとき 10分後
 - スタートさせずに放置したとき 5分後



- ボタン操作で各種設定(凍結防止設定、終了ブザー音
を消すなど)をすることができます。

こんなとき →P19~20

洗濯の前に

本体の準備

1 排水ホースを排水口に差し込む

- 排水ホースの抜けがないか確認してください。

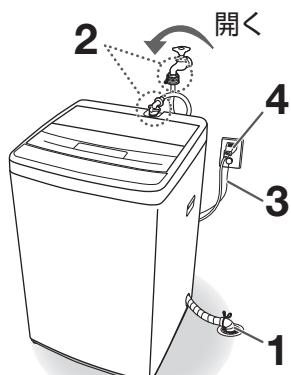
2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける

- マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。

3 アースを取り付ける

4 電源プラグをコンセントに差し込む

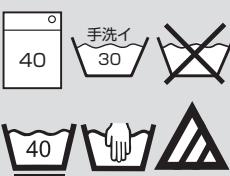
■詳しくは、「据え付け」をお読みください。 ➡P22~27



洗濯物の準備

洗濯物を確認する

衣類の取り扱い表示に従う



髪の毛・ペットの毛は落とす



- 本体の故障を防ぐためです。

飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

- 衣類の傷み、毛玉を防ぐためです。



ひもは結ぶ

ボタン・面ファスナーは留める

ファスナーは閉める

- 衣類や本体を傷める原因になります。



ポケットの中に入っていないことを確認する

カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

- 排水経路に詰まり故障の原因、異常音の原因、衣類や本体を傷める原因になります。



衣類の取り扱い表示(例)

2016年12月に、衣類の「取り扱い表示」が変わります。本取説では新旧併記しています。

旧表示

新表示



洗濯機で洗濯ができる



手洗いができる



洗濯できない



塩素系および酸素系の漂白剤による漂白ができる



酸素系漂白剤による漂白ができる



酸素系漂白剤はOK



漂白処理はできない

汚れがひどいものは前処理をする

しみ汚れ

- 酸素系液体漂白剤や専用洗剤などを塗る
- 食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く
- 飲料水・化粧水が付着した衣類は長時間放置せず、すぐに洗い流す(ピンク色に変色する原因)



えり・そで汚れ

- そで口・えりなどの汚れは、専用洗剤を塗る
- または、石けんや洗剤液をつけて、やさしくブラッシングする



泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけてみ洗いをする
- ブラシなどで落とす(本体の故障を防ぐため)



洗濯物を仕分ける

新しい色柄物・色落ちしやすいもの

→ 分け洗いする

■色落ち確認方法

洗剤液を含ませた白いタオルなどを
目立たない部分に強く押しあて、
タオルに色移りがないか確認する



糸くずの付着が気になる衣類

- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。

→一時停止して洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

デリケートな衣類

→ 洗濯ネットに入れて「ドライ」コースで洗う

- レースのついた衣類、ランジェリー、ナイロンストッキング、化織のうす物など



- ワイヤー入りのブラジャーは、必ず市販の洗濯ネット(細かい網目)に入れる
ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。



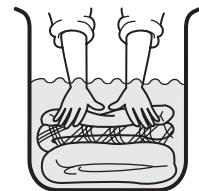
洗濯物の入れかた

●水に浮きやすいもの(化織100%、混紡衣類など)やかさばるもの(カーテンなどの大物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類)から、先に入れる

●水に浮きやすいものやかさばるものは、浮かないように均一によく押し込む
洗濯物が浮いていたら、一時停止して洗濯液に押し込み、水を十分含ませてください。

●洗濯物は入れすぎない

給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因になります。



知っておくと便利な機能

記憶機能

スタートから約40秒後、運転したコースを自動的に記憶します。

次回

電源
切/入

記憶しているコースのランプが点灯します。

スタート
一時停止
(ロック解除)

ワンタッチでスタートができます。

記憶するコース

「標準」「おいそぎ」「自分流」コース

お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも、記憶しています。
- 選ぶを押して変更した運転内容は記憶しません。
記憶させたいときは、「自分流」コース → P12をご利用ください。

布量検知(洗濯量の計測)

スタート
一時停止
(ロック解除)

を押すと、自動的に洗濯量を調べ、水量を表示します。

水のない状態で、パルセーターが回転して布量検知をします。水量を参考に洗剤類を入れてください。

布量検知するコース

「標準」「おいそぎ」「自分流」コース

洗濯物がぬれている場合

布量を多めに判定します

洗濯・脱水槽内にはじめから水が入っている場合

布量検知をしません
45Lに設定されます

お好み設定で「すすぎ」からスタートした場合

→洗濯量に応じた水量を設定してください。

お知らせ

- 水量16Lは、自動設定されません。
- 必要に応じて水量を調整してください。→ P5・19
- 予約時は、布量検知しません。

各コースの所要時間

・□は、標準時間を表わしています。

コース	水量	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標準	16L～45L 16Lは手動設定	12分 10～12分	1回 (シャワー+ため1回)	8分	37分 35～37分
おいそぎ		6分 4～6分	注水1回	5分	24分 22～24分
自分流		15分	注水2回	10分	48分
毛布	45L(自動設定水位) 37Lに切り換え可	12分	注水2回	8分	53分
ドライ	37L(自動設定水位) 45L・30L に切り換え可	4分	注水2回	1分	34分
槽洗浄	変更できない	つけおき 10.5時間 + 洗い8分	1回 (ため)	32分	12時間

注水すぎは、はじめにためすすぎをします。



お知らせ

- 所要時間は、給水量が毎分15Lのときの目安です。水道水圧・排水条件などにより変わります。
- 洗濯・脱水槽内にはじめから水があるときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わることがあります。

すすぎの種類

■シャワーすすぎ

洗濯・脱水槽をゆっくり回し、給水と排水を同時にに行います。



■ためすすぎ

設定水量まで給水後、水をためてすすぎ



■注水すすぎ

設定水量まで給水後、注水しながらすすぐ



環境に配慮した使いかた



●標準コース・給水量毎分15L・水量45Lの場合で比較しています。

●風呂水を使う ➡P19

洗いの水が約45L節水できます。

●洗濯液を2度使う ➡P19

コース運転を2回するのに比べ、約39L節水できます。

●ためすすぎをする ➡P17

注水すぎに比べ、すすぎ1回につき約30L節水できます。

本製品は洗濯量に応じて水量を自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。



●まとめ洗いをする

洗濯回数が減ります。

本製品は待機時消費電力（電源を「切」にした状態の電力）が、0(ゼロ)になっています。



●軽い汚れの場合、洗剤量を控えめにする

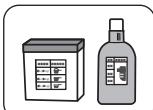
脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れ

●洗濯液を2度使う ➡P19

洗剤量2回分が1回分ですみます。

●洗剤を入れすぎない

洗剤類の使いかた【使用量・粉石けん】



水量	洗濯量 【乾燥布】 (上限)	洗剤の 目安*	合成洗剤						粉石 けん	柔軟剤			酸素系液体 漂白剤								
			粉末		液体																
			← 水 30L に対する使用量 (洗剤容器の表示をご確認ください) →							20g	25g	超濃縮 タイプ 10mL	20mL	25mL	中性洗剤 40mL	36g	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL
45L	5.0kg	1/2	30g	38g	15mL	30mL	38mL	60mL	54g	11mL	15mL	30mL	30mL	30mL	60mL						
37L	3.5kg	1/2	25g	31g	12mL	25mL	31mL	49mL	44g	9mL	12mL	25mL	25mL	25mL	49mL						
30L	2.0kg	1/2	20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	36g	7mL	10mL	20mL	20mL	20mL	40mL						
16L	0.5kg	1/2	11g	13g	5mL	11mL	13mL	21mL	19g	4mL	5mL	11mL	11mL	11mL	21mL						

*洗剤の目安:粉末合成洗剤(水30Lに対して20g)に同梱されているスプーン(すりきり1杯約47gのもの)を基準にしています。

- 「おいそぎ」コースでの洗剤の使用量は、上の表の7割程度が適当です。
- 「ドライ」コースでの洗剤の使用量は、お使いの洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤によりスプーン1杯の洗剤量が異なります。お使いの洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
 - 汚れが多い場合は洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は洗剤量を控えめにしてください。
 - 洗剤は、入れすぎないようにしてください。すぎが不十分になり衣類に残ります。
 - 特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。
- 洗濯量は、JIS(日本工業規格)規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量を調節してください。

各コースの所要時間

環境に配慮した使いかた

洗剤類の使いかた

洗濯物の重さの目安



作業服上・下
(混紡)
約800g



ジーンズ
(綿100%)
約600g



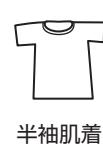
パジャマ上・下
(綿100%)
約500g



バスタオル
(綿100%)
約300g



ワイシャツ
(混紡)
約200g



半袖肌着
(綿100%)
約110g



ブリーフ
(綿100%)
約50g



くつ下
(混紡)
約50g

粉石けん

溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください

洗濯・脱水槽内で溶かす場合

- 水栓を開き、電源を入れる
- コースで「標準」を選び、水量「16L」・洗い「3分」を設定する → P17
- スタートボタンで一時停止する
- 給水が止まったら、スタートボタンで一時停止し、粉石けんを洗濯・脱水槽に均等に入れる
- 上部を閉め、再びスタートボタンで一時停止する
 - 運転終了後、電源を入れ直し、使用するコースや水量を設定し、洗濯を始めてください。

溶けにくい場合

- バケツなどに約30℃のぬるま湯を約5L入れる
- 十分かきまわしながら、粉石けんを少しづつ入れる
- 固まつたり、粒が残つたりしないようによくかきませ、洗濯・脱水槽に入れる
 - 水栓を開き、電源を入れ、使用するコースや水量を設定し、洗濯を始めてください。



お願い

- 粉石けんは、合成洗剤に比べ衣類に残りやすく黄ばみや臭いの原因になります。すぎは十分に行ってください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽内に残った粉石けんが浮き上がり衣類を汚すことがあります。その場合は、洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-1)を使って「槽洗浄」コース → P21でお手入れしてください。
- 予約時は、粉石けんを使用しないでください。(固まる恐れ)

洗剤類の使いかた(つづき)【洗剤・漂白剤・柔軟剤】

液体洗剤・液体漂白剤

液体洗剤

同量の水でうすめ、
「液体洗剤・液体漂白剤注入口」に入る



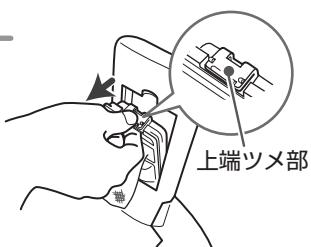
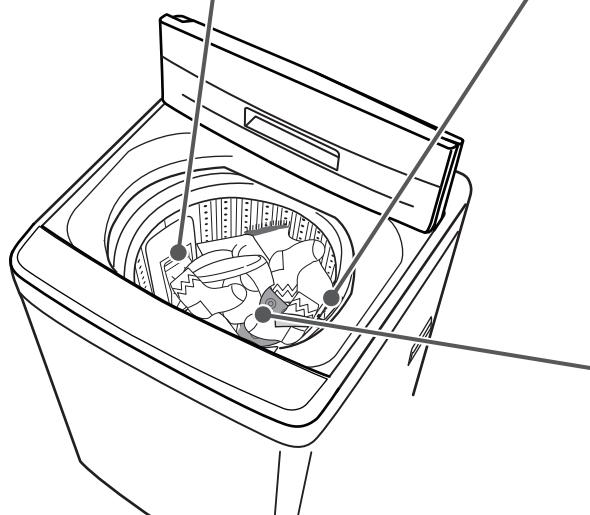
液体漂白剤

3倍の量の水でうすめ、
「液体洗剤・液体漂白剤注入口」に入る

- 塩素系漂白剤を直接、洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけたりしないでください。
(変色・布破れの原因)
- 予約時は酸素系漂白剤を使用してください。



- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。



「糸くずフィルター」の使いかた

開けかた

上端ツメ部を下に
押さえながら
手前に引く

ご注意

- 糸くずフィルターは、洗剤などの投入後、確実に閉めてください。
開いた状態で運転すると、衣類がひっかかり破損する恐れがあります。

柔軟剤

洗濯前に「柔軟剤注入口」に入る

- 洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。
- すすぎ回数が1回でも自動的に投入されます。

1 柔軟剤注入口のカバーをスライドさせて開ける



2 柔軟剤を入れる

- 濃縮タイプは、2倍の量の水でうすめ、よく混ぜてから入れてください。(固まる恐れ)



- 入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を手で右方向(時計回り)に回してください。重く感じることもありますが右方向へ回すと位置は変わります。



3 カバーを閉める

- 開けたまま運転すると給水時に水が入り、柔軟剤が流れ出る場合があります。

- 柔軟剤は、入れすぎないでください。(衣類の黒ずみの原因)
- 柔軟剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。固まる場合があります。
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- すぎ行程の脱水中に一時停止しないでください。柔軟剤の投入時期が早まり、有効にはたらきません。

粉末洗剤・粉末漂白剤

「洗濯・脱水槽」に直接入れる

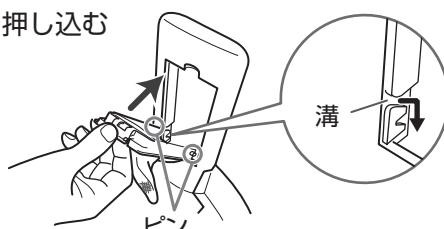
予約時 ➔ P18

ご注意

- 重曹は使用しないでください。(故障の原因)
- ジェルボール型洗剤は、洗濯・脱水槽に直接入れてください。

はずれたとき

糸くずフィルターのピン2カ所を洗濯・脱水槽内の溝に差し込み、上端ツメ部を押し込む



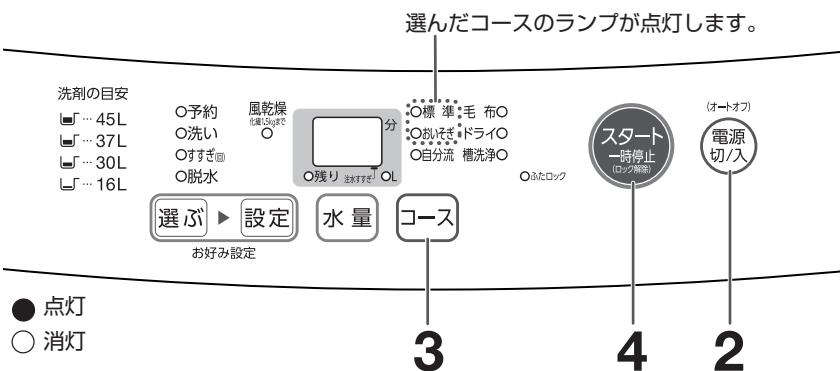
洗濯する

標準コース

綿素材の下着など、
普段着を洗濯したいときに

おいそぎコース

汚れの少ない衣類を
手早く洗濯したいときに



洗濯容量 5.0kg 以下



お知らせ

- 「標準」コースは洗いのはじめに **(高濃度クリーン洗浄)** をします。
- 「おいそぎ」コースは、洗濯時間の短縮と洗濯液を衣類に吸収させるために少ない水量から「洗い」が始まります。
- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すぎすぎが不十分になります。
- 運転終了後は、衣類のシワ付きや色移りを防ぐため、すぐに干しましょう。

高濃度クリーン洗浄

高濃度の洗濯液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかくはんを始め、水を追加しながら洗います。



高濃度洗剤液をつくる

バルセーター裏の羽根で
洗剤を早く溶かし、高濃度洗剤液をつくる

浸透させて芯から白く

きめ細かい高濃度の泡が
衣類を包み込んで汚れを
芯から洗い落とす

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

- 必要に応じ、「風乾燥」を設定してください。

4 スタートする

- 水のない状態でバルセーターが回転し、布量検知を開始します。



- 検知後に水量を表示し、その後、残時間の表示に切り換わります。

5 給水が始まってから 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 粉末合成洗剤は溶け残りを防ぐため、洗濯・脱水槽に均等に入れしてください。
- 液体洗剤・柔軟剤・漂白剤 → P10



ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

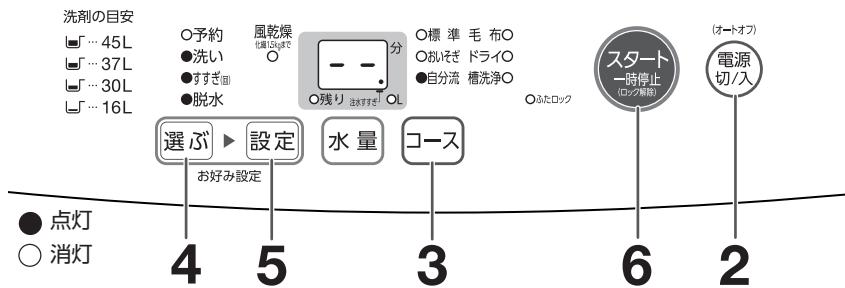
自分流の運転内容を記憶させる

自分流コース

お好みの運転内容を記憶させることができます。

次からは「自分流」を選ぶと前回設定した運転内容で運転することができます。

- 「水量」「予約」は記憶しません。



洗濯容量 5.0kg 以下

購入時の設定

洗い 15分
すぎ [注水] 2回
脱水 10分

お知らせ

- 洗濯時間の短縮と洗濯液を衣類に吸収するために少ない水量から「洗い」が始まります。
- スタートして約40秒後に前回の設定は消え、新しい設定を記憶します。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも記憶しています。
- 布量検知により、所要時間表示が変わることがあります。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源を入れる

3 コース「自分流」を選ぶ

- 記憶内容を表示します。変更がなければ 6 へ

4 選ぶ 変えたい行程を選ぶ

5 設定 お好みの時間、すぎ回数・方法を設定する

- 必要に応じ、「風乾燥」を設定してください。

6 スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。
布量検知 → P10

7 給水が始まってから洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 粉末合成洗剤は溶け残りを防ぐため、洗濯・脱水槽に均等に入れください。
- 液体洗剤・柔軟剤・漂白剤 → P10



ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

毛布・ふとんを洗濯する

毛布コース

毛布・掛けふとんなどの大物の洗濯に適しています。

必ず、**大物洗い用洗濯ネット(CN-3)**をご使用ください。

別売 ➔ P30

使用しないと洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、水が飛び散ったりする恐れがあります。

「風乾燥」は設定できません。

洗濯できる毛布

取り扱い表示が  の

- アクリルまたはポリエステル100%のマイヤー・タフト毛布

大きさ シングルサイズ(140cm×200cm)以下
重さ 3.0kg以下

- 綿毛布

大きさ シングルサイズ(140cm×200cm)以下
重さ 1.5kg以下のもの3枚まで

- 電気毛布・純毛の毛布は洗わないでください。
洗える電気毛布は、その説明書に従ってください。

洗濯できるふとん

取り扱い表示が  の

- 中わたがポリエステル100%の夏掛けふとん

大きさ 140cm×190cm以下
中わたの重さ 0.7kg以下
重さ 1.4kg以下

- 洗濯機で洗えると記載されている羽毛掛けふとん

大きさ 150cm×210cm以下
重さ 1.8kg以下

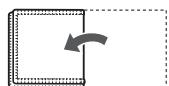
洗濯容量(上限)

毛 布 3.0 kg
綿毛布 4.5 kg
夏掛けふとん 1.4 kg
羽毛掛けふとん 1.8 kg

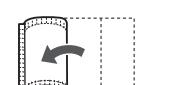
洗濯前の準備

- ゴミや糸くずは、取り除いておきます。
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。

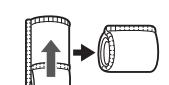
1 長い方を
2つ折りにする



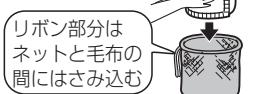
2 同じ方向に
3つ折りにする



3 卷く



4 フチのある方を下にして
洗濯ネットに入れ、
ひもを固く結んで
リボン結びにする



お知らせ

- 水量は45Lに自動設定されますが、37Lに変更することもできます。

ご注意

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。
入れすぎると溶けずに残ることがあります。
- 夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないように均一によく押し込んでください。

洗濯が 終わったら

取り出すときは

洗濯ネットのひもをほどき、
毛布などの中心部を持って
引き出す



乾燥は

風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する

- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。
- 綿毛布・掛けふとんの乾燥は、その取り扱い表示に従ってください。



自分流コース

毛布コース

1 水栓を開き、
 電源を入れる

2 コース「毛布」を選ぶ

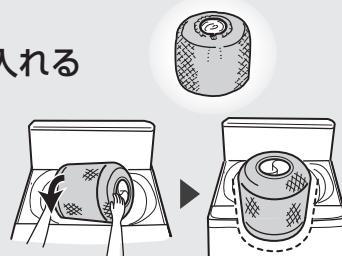
3 洗剤を入れる

- 粉末合成洗剤は、溶け残りをなくすため、約30℃のぬるま湯(約5L)に入れ、よく溶かしてください。溶かさずに入れると、白く残ることがあります。
- 液体洗剤・柔軟剤・漂白剤 ➔ P10



4 洗濯ネットに入れた
毛布・掛けふとんを入れる

- 横向きに入れ、洗濯・脱水槽内で、洗濯ネットの口側が上になるように起こすと、入れやすくなります。



5 上ぶたを閉め、
 スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

デリケートな衣類を洗濯する

ドライコース

ドライマーク衣類などデリケートな衣類の洗濯に適しています。
衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。
「予約」「風乾燥」は設定できません。

洗濯できるもの(例)

取り扱い表示が、

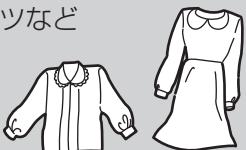


のデリケートな衣類

ウール、カシミヤ
アンゴラのセーター
カーディガンなど



絹、麻のワンピース
ブラウス、シャツなど



学生服、セーラー服
スラックス、スカート
ジャンパー
カーテンなど



洗濯できないもの(例)

取り扱い表示が、 (ドライセキュ系) (F) の衣類

芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど

水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を
起こす恐れのある素材や型くずれしやすいもの

レーヨン、キュプラおよびその混紡品、絹、ウールなどの中で
強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど

毛倒れをするもの ピロードなどのパイル地

表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ、エンボス、樹脂加工品など

皮革、毛皮、装飾品のついたもの

和服、和装小物

取り扱い表示がないもの、素材が不明なもの
色落ちしやすいもの

防水性のマット・シートや衣類など →P3

洗濯前のチェック

初めて洗う衣類は、色落ちしないか
確かめる

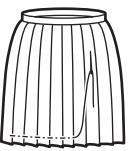
●洗剤液を含ませた白いタオル
などを目立たない部分に強く
押しあて、タオルに色移りが
ないか確認してください。



●スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすい
ものがあります。

毛素材などでプリーツ加工のものは、
開かないように糸で留める

●糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は
裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

●シミは裏側にタオルをあて
洗剤液をつけ、一定方向に
ブラッシングしてください。



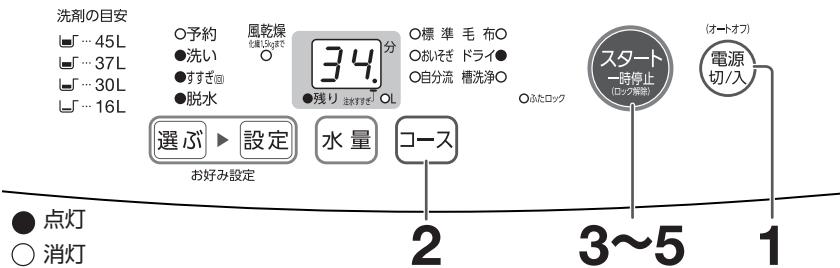
●ポケット周り・そで口・えり・
すその汚れは、洗剤液をつけ
ブラシなどで軽くたたいて
落としてください。



カーテンなどの大物以外は、洗い時間を
6分以内にする

●自動設定は、4分になっています。
(縮みをおさえるため)

●カーテンのフックは、必ずはずしてください。

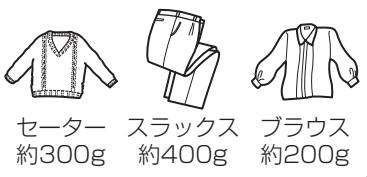


洗濯容量 1.2kg 以下

■ 洗える量の目安

水量	洗える量
45L	1.2kg 以下
37L 自動設定	
30L	0.5kg 以下

■ 重さの目安



お知らせ

- 水量は37Lに自動設定されますが、45L・30Lに変更することもできます。16Lは設定できません。(布傷み防止)
- 洗濯終了後、すぐに衣類を取り出し、陰干してください。長時間放置するとシワや縮みの原因になります。

1 水栓を開き、電源を入れる

2 「ドライ」を選ぶ

3 スタートする

4 給水が止まったら、で一時停止し、液体中性洗剤を洗濯・脱水槽に入れ、手で軽く混ぜる

- ドライマーク衣類を洗うときは、水温を30℃以下にしてください。
- 必要に応じ、柔軟剤を入れます。→P10

5 洗濯物をたたんで水中に押し込み、 上ぶたを閉め、再び スタートする

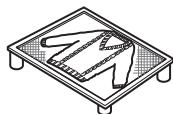
ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

干しかた

・風通しの良い日陰に干してください。

ウール、アンゴラ
カシミヤなどのセーター



形を整え、裏返して平干し

絹、麻などの
ブラウスやワンピース



ハンガー干し

スカート



型を整えてハンガー干し
(伸びやすいものは平干し)

スラックス



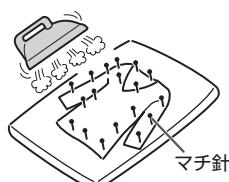
折り目を合わせて
ハンガー干し

縮んだとき

1 伸ばしたい寸法に広げて
マチ針を打つ

2 スチームアイロンを浮かせた
状態でスチームをたっぷりかける

3 乾くまでそのままにしておく



・衣類購入時、型紙をとっておくと便利です。

風乾燥をする

洗濯・脱水槽の高速回転で大量の風をとりこみ、ヒーターを使わない省エネ方式で洗濯物の水分を飛ばします。少量の化繊衣類の乾燥や、洗濯物の干し時間の短縮に使用します。

「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースでは設定できません。

風乾燥できるもの

(例)



トレーニング
ウェア



ワイシャツ



作業服

ほぼ乾燥できる容量：化繊1.5kg以下

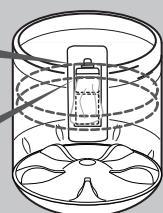
1.5kgの目安 押さえて入れたとき

乾いた洗濯物

糸くずフィルターの上端

脱水後の湿った洗濯物

糸くずフィルターの
袋の上端



風乾燥できないもの

下記の取り扱い表示のある衣類



弱く絞る

色落ちしやすい衣類

ウールの衣類

シワが気になる衣類（綿100%シャツなど）

型くずれしやすい衣類（肩パット入りなど）

防水性のマット・シートや衣類など →P3

毛布・掛けふとん・シーツ

洗濯容量 化繊1.5kg 以下

風乾燥時間：3時間(固定)



お知らせ

- 洗濯物の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、飛び出しによる破れの原因になります。
- 洗濯物の量・種類、気温、湿度、設置環境により仕上がり具合が変わります。
- 乾きムラや乾燥不足があるときは、その程度に応じて再度運転してください。
- ヒーターを使わないため、乾いていても洗濯物が冷たいので、乾いていないように感じる場合があります。
- 洗濯物をほぐすために定期的にかくはん運転をします。
- 「自分流」コースでは「風乾燥」を記憶します。
- 風乾燥のみを設定した場合でも4Hと表示することがあります。実際の運転時間は風乾燥時間と設定した脱水時間の合計です。

洗濯コース+風乾燥

1 水栓を開く

- 風乾燥のみを設定する場合には、先に「脱水」を選ばないと設定できません。

2 洗濯物を入れ、電源を入れる

- 風乾燥運転のみの場合、洗濯物をほぐして片寄らないように入れてください。
→振動が少なく乾きが早くなります。

3 使用するコースを選ぶ

3 上ぶたを閉め、 「標準」を選ぶ



5 「風乾燥」を選び、設定する

4 「脱水」を選び、 設定する

6 スタートする

7 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 必要に応じ、柔軟剤、漂白剤を入れます。→P10



ブザーが鳴ったら、運転終了

8 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する

コースの運転内容を変更する【お好み設定】

各コースの運転内容をお好みで変更して、「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせたり、時間やすすぎ回数・方法などの内容を変更したりできます。ただし、変更した内容は記憶しません。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「毛布」→P13「ドライ」→P15 コースでは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源切/入 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

4 選ぶ 変えたい行程(洗い・すすぎ・脱水など)を選ぶ

5 設定 お好みの時間、すすぎ回数・方法を設定する

- 必要に応じ、「風乾燥」を設定してください。

6 スタート 一時停止(ロック解除) スタートする

7 必要に応じて洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 洗剤・柔軟剤・漂白剤 →P10

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

お知らせ

- 変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コースをご利用ください。
- 「標準」「おいそぎ」「自分流」コースですすぎから開始すると、布量検知をしないで、水量は45Lになります。

必要に応じて変更してください。

洗い時間

洗うものの例	
10分 ~ 12分	普通の汚れもの
13分 ~ 15分	汚れのひどいもの
0	洗いなし
1分 ~ 9分	汚れの少ないもの

すすぎ回数・方法

	標準	おいそぎ・自分流 毛布・ドライ
1回	シャワーすすぎ1回 +ため1回	ため1回
注水1回	シャワーすすぎ1回 +注水1回	注水1回
2回	シャワーすすぎ1回 +ため2回	ため2回
注水2回	シャワーすすぎ1回 +注水2回	注水2回
3回	シャワーすすぎ1回 +ため3回	ため3回
注水3回	シャワーすすぎ1回 +注水3回	注水3回
0	すすぎなし	すすぎなし

脱水時間

脱水するものの例	
4分 ~ 12分	普通の洗濯物
13分 ~ 15分	厚物
0	脱水なし
1分	シワになりやすいもの
2分 ~ 3分	化織

- 注水すすぎは、はじめにためすすぎをします。

風乾燥をする

コースの運転内容を変更する

予約運転をする

運転終了時間を予約できます。

「ドライ」「槽洗浄」コースは設定できません。



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときは、予約が取り消されます。
- 運転終了時間は、水道水圧・排水条件などで変わります。

お願い

- 水栓からの水もれがないか確認してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。
- 衣類のシワ付きを防ぐため、運転終了後、すぐに干してください。

粉石けん

固まる場合があるので、使わないでください。

柔軟剤

予約時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。落ちないときは、洗剤をつけてもみ洗いしてください。（シミ・色落ち・傷みの原因）

漂白剤

酸素系を使用してください。塩素系は、変色や損傷の原因になるため、使わないでください。

予約待機中の運転内容の確認

設定を押す

予約の取り消し

電源を切る

予約の変更

一度電源を切って
設定しなおす

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「毛布」コース ➡ P13 では、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

- 必要に応じ、水量 「風乾燥」を設定してください。

4 選ぶ「予約」を選ぶ

5 設定 運転終了時間を設定する

- 最長 24 時間後までを 1 時間単位で予約できます。

(例) 2時間後に運転を終了させる場合
予約
点滅
2 分
O 残り ~~00:00~~ 00:00

6 洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 洗剤類の使いかた 使用量 ➡ P9
- 予約時の洗剤の入れかた ➡ 下記

7 スタートする

- 約1分後、予約ランプ以外が消灯します。

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

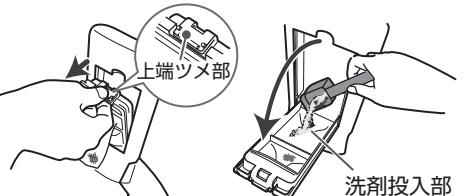
予約時の洗剤の入れかた

粉末合成洗剤・粉末漂白剤

「糸くずフィルター」の「洗剤投入部」に入れる

開けかた

上端ツメ部を下に押さえながら手前に引いて開ける



- 粉末合成洗剤と粉末漂白剤は同時に使用できません。どちらかを液体にしてください。
- 洗剤投入部がぬれると洗剤類がこびりつくので、あらかじめ乾いた布で拭いてください。
- 糸くずフィルターの奥のすみには入れないでください。洗剤類が残ることがあります。
- 洗剤類を入れた後、糸くずフィルターを閉めてください。



非コンパクトタイプの粉末合成洗剤の場合
(水30Lに対して40g以上)

洗濯物にふれないように
白物のハンカチなどに
軽く包み、洗濯・脱水槽の
周辺部に押し込む

(洗剤に含まれている蛍光剤による)
衣類の変色を防ぐためです。



液体洗剤・液体漂白剤・柔軟剤

すぐに洗濯する場合と同じ場所に入れる
➡ P10

こんなとき

水を追加したい

「洗い」「すすぎ」の運転中に水量を押す

●押している間、水を追加します。

- 水を追加しても水量表示は変わりません。
- 満水になると注水は止まります。

のりづけをしたい

洗濯容量 1.5kg以下

使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり(酢酸ビニール系)

- 故障の原因になるため、上記以外は使わないでください。

- 1 水栓を開き、洗濯物を入れる
- 2 電源を入れる
- 3 コースで「標準」を選び、水量「30L」・洗い「3分」・脱水「1分」を設定する
好み設定→P17
- 4 スタートする

- 5 給水が止まったら、一時停止(ロック解除)で一時停止し、洗濯のりを洗濯・脱水槽に均等に入れる
- 6 上ぶたを閉め、再び一時停止(ロック解除)で一時停止する
- 7 運転終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出す

お願い

- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かさないでください。
(乾燥機フィルターの目詰まりの原因)
- 糸くずフィルターにたまつた糸くずを取り除いてください。のりで固まって取れにくくなります。
糸くずフィルター→P22

のりづけ後は洗濯・脱水槽を洗ってください
のりが残っていると、故障の原因になります。

- 1 洗濯物を取り出した後、電源を入れ、コースで「おいそぎ」を選び、水量「45L」・洗い「6分」・脱水「1分」を設定する
好み設定→P17
- 2 上ぶたを閉め、一時停止(ロック解除)で一時停止する
 - 運転終了後、水栓を閉じてください。

洗濯液を2度使いたい

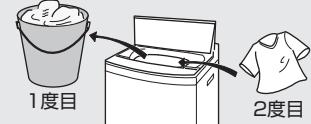
下記手順と好み設定→P17をお読みください。

1 度目は汚れの少ないもので、汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

- 1 度目の洗濯物と洗剤を入れ、使用するコースで「洗い」のみ運転をする



- 2 洗濯物を取り出し、2度目の洗濯物を入れる
 - 必要に応じて洗剤を追加します。



- 3 使用するコースと水量を設定し、「洗い→すすぎ→脱水」運転をする

- 4 運転終了後、2度目の洗濯物を取り出し、1度目の洗濯物を戻す
 - 洗濯物は均等に入れてください。



- 5 使用するコースと水量を設定し、「すすぎ→脱水」運転をする

風呂の残り湯を使いたい

- 1 水栓を開き、電源を入れる



- 2 洗濯物と洗剤を入れ、使用するコースと水量を設定する

- 3 洗濯物がつかるまで残り湯(50°C未満)を洗濯・脱水槽に入れる
 - こぼさないようにご注意ください。

- 4 上ぶたを閉め、スタートする

- 設定水量まで残り湯が入っていない場合は、水道水が追加されます。

終了ブザー音を消したい

電源「入」の状態で

スタート一時停止(ロック解除)を約6秒間押し続ける

- 「ピッ」と鳴り、設定完了

- 運転終了後は自動的に「終了ブザー音あり」に戻ります。
- 電源を切った場合も「終了ブザー音あり」に戻ります。
- 「終了ブザー音なし」の設定は毎回行ってください。

予約運転をする

こんなとき

こんなとき (つづき)

凍結の恐れがある

運転終了後も、給水ホースや洗濯・脱水槽内には水が少し残っています。気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。

凍結防止方法

その1 凍結防止(残水排水)設定をする

残っている水を運転終了9分後に、自動で排水します。設定すると運転終了してから10分間 **Ud** を表示します。電源が切れると設定は解除されます。

電源「入」の状態で

選ぶを約6秒間押し続ける

- 「ピッ」と鳴り、設定完了

解除

上記と同じように操作する

- 「ピッピッピッ」と鳴り、解除完了

その2 給水ホース、洗濯・脱水槽の水を抜く

1 水栓を閉め、上ぶたを閉める

2 電源を入れ、コースで「ドライ」を選ぶ

3  スタートし、すぐに  電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

4 給水ホースの水栓側をはずし、
給水ホース内の残水を
バケツなどで受ける



5 電源を入れ、コースで「標準」を選び、
脱水「1分」を設定する

6  スタートする

- 洗濯・脱水槽内の水を排水するためです。

凍結したときは…

1 給水ホースの接続部を
蒸しタオルで包む



2 水栓を閉め、給水ホースをはずし、
お湯(50°C未満)につける



3 約2Lのお湯(50°C未満)を
洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する

4 給水ホースをつないで水栓を開き、
下記内容を確認する

- 手でバルセーターが回せるか
- 運転して給水・排水するか

お手入れ

必要に
応じて

本体

水滴、糸くず、汚れがついたら…

水を含ませたやわらかい布で拭いてください。

- 汚れがひどい場合は、うすめた台所用中性洗剤または石けん水をつけて拭き取った後、絞ったやわらかい布で水拭きしてください。

ご注意

- 特に、上ぶたなどのプラスチック部分やフレームに、洗剤・柔軟剤・漂白剤がついた場合…
すぐに水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。
- 住宅用合成洗剤・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

給水口

給水口にゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

1 水栓を閉め、 電源を入れる

2 コースで「ドライ」を選ぶ

3  スタートし、すぐに  電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。



4 袋ナットをゆるめてはずし、
歯ブラシなどでゴミを取り除く



5 袋ナットを傾きのないように
確実に締め付ける

ご注意

- 井戸水などは不純物が多くゴミがたまりやすいため、早めにお手入れをしてください。

排水口

月1回
程度

排水口には糸くずや汚れがたまりやすいため、定期的に糸くずなどを取り除いてください。放置すると臭いの原因、排水できない原因になります。



石けんカス・黒カビ

■石けんカス・黒カビを防ぐために

- ・長期間のご使用で、石けんカス(黒いもやもやとしたもの)が発生し、洗濯物につくことがあります。洗剤の入れすぎや溶かし不足がないようにしてください。
- ・普段使わないときは、上ぶたを開けて、できるだけ洗濯・脱水槽内の水分を取り除いてください。

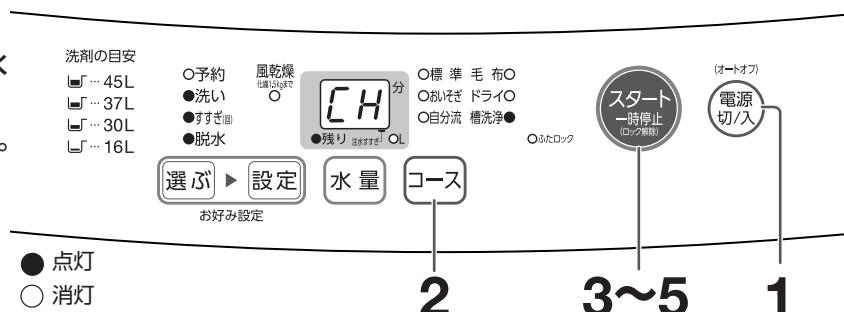
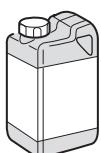
■石けんカス・黒カビが発生したら…

- ・「槽洗浄」コースを運転してください。

槽洗浄コース

別売の洗濯槽クリーナー
(SWCLEAN-1)で、洗濯・脱水槽を洗浄します。
洗濯物は入れないでください。

別売 → P30



所要時間 約12時間

運転前

- ・刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- ・洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- ・糸くずフィルターのゴミを取り除いてください。
- ・ゴム手袋などをして肌を保護してください。

運転後

- ・浮き出た石けんカスは拭き取ってください。
- ・糸くずフィルターを掃除してください。

お知らせ

- ・「槽洗浄」コースは、運転内容の変更はできません。

お願い

- ・24時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。
(故障の原因)

さび

■さびを防ぐために

- ・赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れないでください。
- ・長時間水を入れたまま放置しないでください。

1 水栓を開き、電源を入れる

- ・洗濯物は入れないでください。

2 コース「槽洗浄」を選ぶ

3 スタートする

4 給水が止まったら、一時停止で一時停止し、洗濯槽クリーナー全て(1.5L)を入れる

5 上ぶたを閉め、再びスタートする

- ・洗濯槽クリーナーを混ぜるための数分間のかくはん後、約10.5時間つけおきをします。その後、洗い、すすぎ、脱水をします。

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

■さびがついたら…

- ・やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびを拭き取ってください。金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷めるので使用しないでください。

お手入れ (つづき)

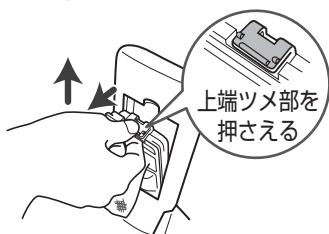
毎回

糸くずフィルター

ネットが目詰まりするとゴミが取れにくくなります。

1 糸くずフィルターの

上端ツメ部を
下に押さえながら
手前に引き、
上に引き抜く



2 ネットを裏返して

糸くずを取り除いてから、
水中でネットを洗う

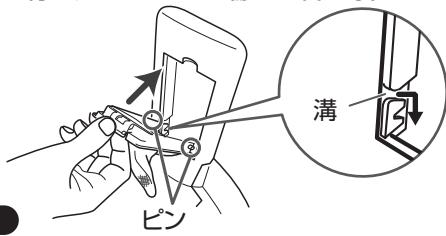
- 裏返したネットは、
元どおりにしてください。

(ネットが乾いているときは、水中でなくても、ネット
を裏返すと簡単にゴミをはがし取ることができます。)



3 糸くずフィルターのピン2カ所を

槽内の溝に差し込み、上端ツメ部を押し込む



お願い

- 衣類が傷む原因になるため、必ず取り付けて洗濯してください。
- 糸くずをためたまま洗濯をするとネット部の寿命が短くなったり、糸くずが逆流して衣類に付く場合があります。お手入れは毎回行ってください。
- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。

据え付け

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。 →P27

1

据え付け場所の確認

警 告



浴室などの湿気の多い場所や風雨に
さらされる場所には据え付けない
(感電・漏電火災の原因)

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が
大きくなります。

次のような場所には、設置しない

- 直射日光のあたる場所
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所
- 平らでない床・弱い床・凸凹な床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、
お買い上げの販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
(底部と床の隙間から、子供などが手を入れ、
けがをする原因)

テレビ・ラジオなどの家電製品に近づけない
(画像の乱れ・雑音の原因)

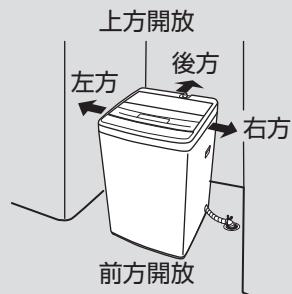
包装用の台座は、据え付けの台として使わない
(本体故障の原因)

- 排水口には、糸くずや汚れがたまりやすく、放置すると臭いの原因、排水できない原因になります。据え付け前に排水口の掃除をしてください。
- 洗濯・脱水槽に残っている水滴や排水ホースから出る水は、出荷検査時のものです。故障や不良ではありません。

本体は前方や上方を開放して、壁から
表の寸法以上離すこと

- 異常な振動や音を
防ぐためです。

場所	離隔距離(cm)
左方	※ 1.5
右方	※ 1.5
後方	1.5
下方	0



※排水ホース接続側は、壁から8cm以上
真下排水パイプを使用した場合、
排水側は壁から15cm以上

洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいと本体の
内側に結露(露つき)が生じます。
この結露や万一の水はねで床を
ぬらすことを防ぐためです。



別売 → P30

据え付け (つづき)

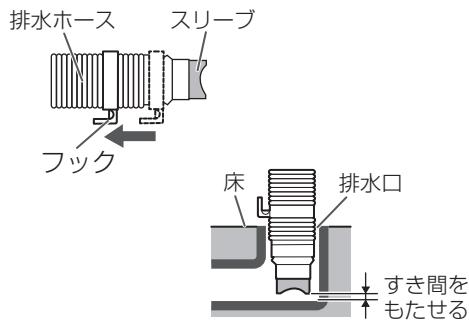
2

排水ホースの処理

排水ホースを排水口に差し込む

フックをすらし、排水口に差し込む

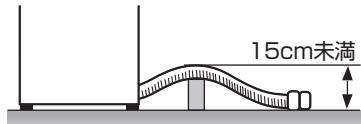
スリーブは、排水ホース先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合がありますので、排水口にしっかりと差し込み抜けないことを確認してください。

ご注意

- 敷居などで排水ホースが高くなると、排水できないことがあります。途中の立ち上がりは15cm未満にしてください。



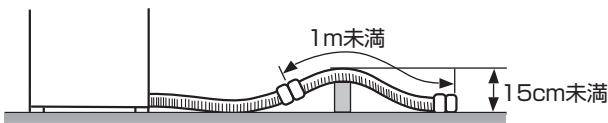
排水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、別売の排水ホース補修キットをお買い求めください。

別売 ➔ P30

排水ホースを延長する場合や途中で高くなる場合は、下表に従ってください。

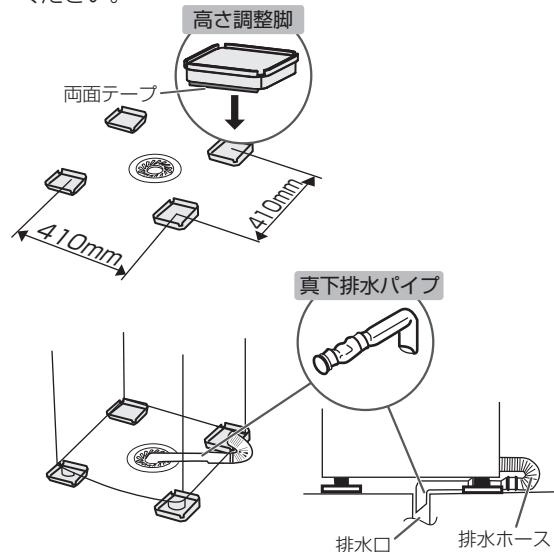
排水ホースの状態	排水ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くならない場合	—	3m未満



排水口が本体の下にある場合

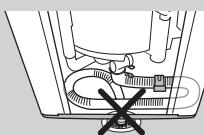
別売の真下排水パイプと高さ調整脚をお買い求めください。
別売 ➔ P30

※取り付け方法は、それぞれ別売部品の説明書に従ってください。



ご注意

- 必ず高さ調整脚を敷いてください。洗濯機が真下排水パイプに乗り上げて異常振動したり、破れて水もれする原因になります。
- 本体下の排水口に直接排水ホースを接続することは、内部の回転部品に接触し、ホースの破れや異常音の原因になりますので絶対におやめください。
- 洗濯パンのエルボがある場合は、エルボを取りはずして真下排水パイプをご使用ください。



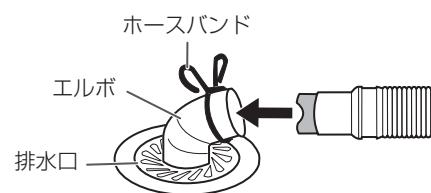
お手入れ

据え付け

排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかりと差し込み、ホースバンド(別売)で確実に固定してください。

別売 ➔ P30



据え付け (つづき)

2

排水ホースの処理 (つづき)

排水ホースを右側に付け換える場合

出荷時、排水ホースは本体左側から引き出されています。排水口の位置が本体右側にある場合は、下記手順で付け換えてください。

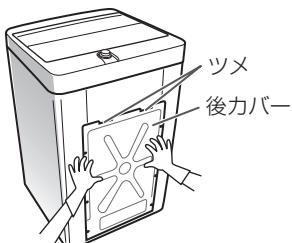
警 告



排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする
(けがの原因)

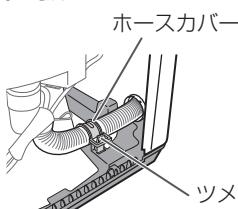
1 後カバーをはずす

- ①後カバーの取り付けネジ(6本)をはずす
- ②上部のツメをはずして、後カバーを上へ持ち上げてはずす



2 排水ホースを本体内側に引き抜く

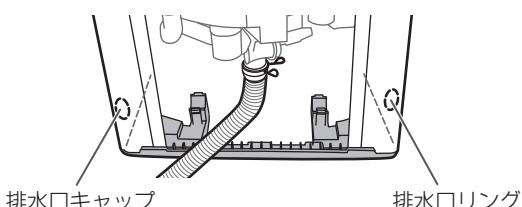
- ①ツメをはずし、ホースカバーをはずす
- ②排水ホースを本体内側に引き抜く



ご注意

- 排水ホースを引き出す際、排水ホースを傷付けないようにご注意ください。

3 本体左側の排水口リングと本体右側の排水口キャップをはずす



排水口リング 排水口キャップ のはずしかた



4 3 でははずした排水口リングを本体右側に、排水口キャップを本体左側にそれぞれ本体の外側からはめる

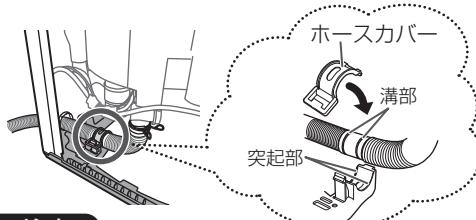


ご注意

- 排水口リングは必ず取り付けてください。取り付けないと水もれの原因になります。

5 排水ホースを本体右側の排水口リングから引き出す

6 突起部と排水ホースの溝部を合わせてホースカバーで固定する



ご注意

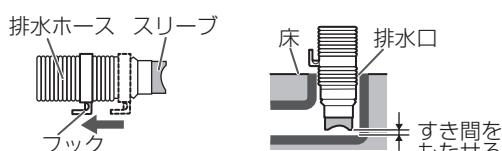
- ホースカバーは確実に取り付けてください。水もれの原因になります。

7 後カバーを取り付ける

- ①下側をはめてから、上側のツメ2カ所をはめ込む
- ②取り付けネジを付ける(6本)

8 フックをずらし、排水ホースを排水口に差し込む

- スリーブは、排水ホース先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合がありますので、排水口にしっかり差し込み抜けないことを確認してください。

給水ホースの取り付け

- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用の新品のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手が使えるものと使えないものがありますので、ご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

step1

水栓形状を確認する

横水栓	角口水栓	オートストッパー水栓(洗濯機用)
	16mm以上必要です	

付属のマジックつぎ手を取り付けてください。

直接、給水ホースの取り付けができます。
付属のマジックつぎ手は使用しません。

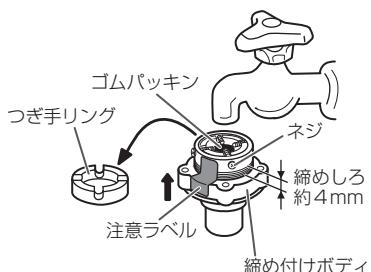
→ step2 → step3

step2

マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。



万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング横水栓
取りはずす	ここから水もれの恐れがあります	取りはずす

別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。
別売 ➡ P30

詳しく述べは、CB-J6の説明書をお読みください。

②本体 ①アダプター
パッキン
③給水ジョイント部

①②③を使用
①③を使用
③を使用

給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、直接給水ホースを取り付けてください。

→ step3

2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるよう

にネジを均等にしっかりと締め付ける

- 壁側になるネジは前もって調整しておくと便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けないと水もれする恐れがあります。



ご注意

- 取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合
 - 1 図のように締めしろを約4mmにゆるめてから、取り付け直してください。
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合
 - マジックつぎ手を取り換えてください。
転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。

水栓が合わないときは、お買い上げの販売店または水道工事店にご相談ください。

据え付け (つづき)

3

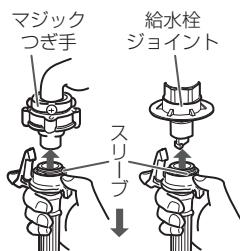
給水ホースの取り付け (つづき)

step3

給水ホースを取り付ける

水栓側

- 1 スリーブを引き下げたままでマジックつぎ手(または給水栓ジョイントオートストッパー水栓)に差し込む



- 2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで差し込む



- 3 ロックレバーがかかるているのを確認した後、給水ホースを下へ引き、完全に取り付けができるか確認する

- ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。(水もれの恐れ)

本体側

- 1 袋ナットの先を給水口にあてがう



- 2 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける

ご注意

- 転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、給水ホースの接続部から水もれがないか確認してください。

給水ホースをはずす場合

水栓を閉めるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

- 1 水栓を閉め、電源切/入電源を入れる

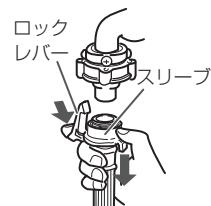
- 2 コースで「ドライ」を選ぶ

- 3 スタート一時停止スタートし、すぐに電源切/入電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

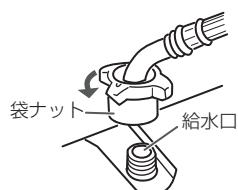
- 4 水栓側

- ロックレバーを押し、スリーブを引き下げて給水ホースをはずし、給水ホース内の残水をバケツなどで受ける



- 5 本体側

- 袋ナットをゆるめてはずす



給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、別売の給水延長ホースをお買い求めください。別売 → P30

4

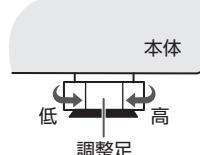
水平の確認と調整

ご注意

- 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。必ず水平になるよう調整してください。

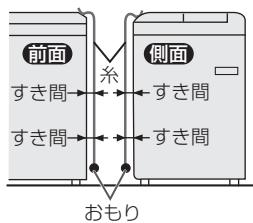
- 1 ガタつきがないように調整足(前面2カ所)の高さを調整する

- 本体を傾け前面を浮かし、調整足を回して高さを調整してください。



- 2 水準器で水平度を確認する

- 水準器がない場合は、おもりを付けた糸を図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。



糸と本体のすき間が上下同じなら水平

- 3 水平度に応じ、調整足または高さ調節クッションゴム(別売)で調整する



高さ調節クッションゴム 別売 → P30



- 2個セットになっています。切り離してご使用ください。
- 1個で5mm、2個を重ねて1cmの高さ調節ができます。
- 2個重ねる場合、高さの低い方を下にして重ねてください。

- 4 本体上端の対角(右前・左後および左前・右後)を押さえて、ガタつきがないか確認する



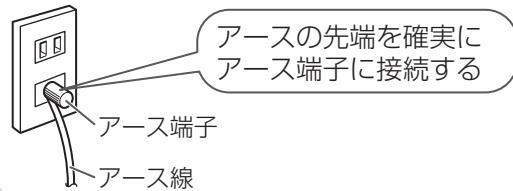
警 告

！ 万一の感電防止のため、アース線を確実に取り付ける (故障・漏電による感電の原因)

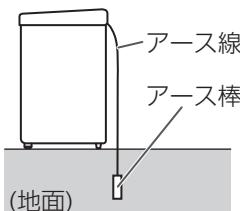
- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
- アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。

！ 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う 電源プラグは根元まで確実に差し込む (火災・感電の原因)

コンセントにアース端子がある場合



コンセントにアース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。

お願 い

- ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。
(法令などで禁止されています)

確認重要箇所



- 排水できましたか。
- 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。
- 排水ホースの立ち上がりは15cm未満になっていますか。
- 水栓側および本体側の給水ホース接続部から水もれしていませんか。
- 水平設置されていますか。
- 本体上端の対角(右前・左後 および 左前・右後)を押さえたとき、ガタつきはありませんか。
- アースはしっかりと接続されていますか。
- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使っていますか。
- 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみこんだりしていませんか。

試運転

- 洗濯・脱水槽内には、何も入れないで次の手順で試運転をしてください。
- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れのないことを確認してください。

1 水栓を開き、電源を入れる

2 上ぶたを閉め スタートする

- 約5分間洗い運転をし、水もれ、その他エラーなどの異常がないことを確認する。

3 電源を切る

4 もう一度 電源を入れる

5 選ぶ「脱水」・設定「3分」を設定する

6 スタートする

- 異常音・振動がなく、その他エラーなどの異常がないことを確認する。

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 異常な音、ガタつき、揺れはでていませんか。
設置状態にガタつきはありませんか。

- 水もれはありませんか。
給水ホース、排水ホースの接続部から水滴がにじんだりしていませんか。

次の異常時には、エラー表示とブザーでお知らせします。

E1

- 給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。

E2

- 排水ホースの確認
 - 立ち上がりは15cm未満になっていますか。
 - 排水口(フィルターやトラップ部)が糸くずなどで詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

エラーの原因を取り除き
スタートすると運転を継続します。

こんな表示がでたら

表示／状態	調べるところ	処置
E1 給水しない	<ul style="list-style-type: none">水栓を開いていますか。給水口の網にゴミなどが詰まっていますか。 → P20凍結していませんか。 → P20断水していませんか。井戸水を使っていますか。 → P20	
E2 排水しない	<ul style="list-style-type: none">排水ホースを倒していますか。排水ホースがつぶれていますか。排水ホースが途中で高くなっていますか。 → P23排水ホースを排水口に差しこみすぎて、排水ホースの先端がふさがれていますか。 → P23排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずなどが詰まっていますか。 → P20	異常原因を取り除きスタートする
U3 脱水しない	<ul style="list-style-type: none">洗濯物が片寄っていますか。本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。 → P26排水ホースや排水口が詰まっていますか。 → P20・23	
E41 E42 E44 ふたロック関係異常	<ul style="list-style-type: none">上ふたはしっかりと閉まっていますか。すぎ、脱水、風乾燥運転時やチャイルドロック設定時に上ふたを無理に開けませんでしたか。	
U4 運転しない(一時停止している)	<ul style="list-style-type: none">上ふたが開いていませんか。	上ふたを閉める (チャイルドロック設定中は上ふたを閉めスタートする)
U5 上ふたが開かない	<ul style="list-style-type: none">チャイルドロックを設定していませんか。 → P4	
U6 運転後表示する	<ul style="list-style-type: none">凍結防止(残水排水)設定をしていませんか → P20	
E7 E8 など	制御部品の点検や修理が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。	

修理を依頼する前に

初期化をお試しください

本体が、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に作動しない場合があります。
下記手順に従い初期化を行ってください。購入時の設定内容に戻ります。

初期化の方法

- 1 電源を入れる
- 2 設定 約6秒間押し続ける
•「ピッ」と鳴り、初期化が完了
- 3 電源を切る

再度電源を入れて、動作を確認してください。

なお、異常があるときは、内部をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店、または当社修理相談窓口にご連絡ください。 → P32

お願い

- 故障などで、長期間洗濯途中の洗濯物を放置すると色落ち、色移りすることがあります。
→洗濯物は手洗いなどをしてください。

故障かな？

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

	状 態	原 因／調べるところ
本体	運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 ● 電源が入っていますか。 ● 「スタート/一時停止」ボタンを押しましたか。 ● 予約中ではないですか。 ● 水栓を開いていますか。 ● 停電していませんか。 ● ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源を切っても操作パネル部が熱を持っている	<ul style="list-style-type: none"> ● 部品の放熱作用によるものです。
	運転中の振動、音が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体の設置が正しく行われていますか。 水平の確認と調整 ➔ P26
	給水前にパルセーターが回転する	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯量を検知しているためです。 布量検知 ➔ P7
	少ない水量でパルセーターが回転する	<ul style="list-style-type: none"> ● 「標準」コースでは高濃度クリーン洗浄を行います。 ➔ P11 ● 「おいそぎ」「自分流」「毛布」コースでは洗濯時間の短縮と洗濯液を衣類に吸収させるために少ない水量から「洗い」が始まります。
	途中で給水する	<ul style="list-style-type: none"> ● 水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。次の原因が考えられます。 <ul style="list-style-type: none"> ・洗濯物を後から追加した。 ・水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ● 「標準」コースで高濃度クリーン洗浄中は、水を追加しながら洗います。 ➔ P11
	注水すすぎなのに 排水ホースから水が流れ出でていない	<ul style="list-style-type: none"> ● 水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すすぎなのにためすすぎになる	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。 ● 注水すすぎは、はじめにためすすぎをします。
	すすぎからスタートすると給水しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
	洗い後の脱水途中でためすすぎが追加される(給水する)	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転が上がらない)ときは、ためすすぎを追加します。 排水ホースの処理 ➔ P23~24
脱水	はじめから高速で脱水しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
	脱水の途中で すすぎになる(給水する)	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再び脱水をします。
	乾きが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物の種類・量・室温・湿度などにより乾燥状態が変わります。3時間固定のため、乾きに関係なく終了します。乾き具合に応じて風乾燥運転を追加設定してください。 ● 洗濯量が多すぎませんか。化繊の衣類で1.5kg以下にしてください。洗濯量を少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。
	運転が終了しても乾いていない	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱水が不十分な衣類を入れていませんか。 ● 化繊以外の衣類が混ざっていませんか。 風乾燥をする ➔ P16
水量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> ● 水量は、洗濯量で決まります。化繊など軽いものが多いときに水量を少なく表示することや、ぬれた洗濯物を入れたときに多く表示することがあります。故障ではありません。
	同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	<ul style="list-style-type: none"> ● 布量検知 ➔ P7
	すすぎ前の排水・脱水時間が長い	<ul style="list-style-type: none"> ● 泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
時間	洗濯時間が長い	<ul style="list-style-type: none"> ● 所要時間は、給水量毎分15Lで計算しています。15L以下であれば、長くなります。 ● あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わることがあります。
	残時間表示が途中で変わる	<ul style="list-style-type: none"> ● 残時間表示は、水道水圧・排水・脱水状態などにより、補正しながら表示しているため、変わることがあります。

こんな表示がでたら

故障かな？

故障かな？ (つづき)

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

	状 態	原 因 / 調べるところ
音	運転終了後に 「ジー」と音がする	● 凍結防止(残水排水)設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜き音がします。 凍結防止方法 ➔ P20
	脱水終了後に 「シャー」「チャップチャップ」と音がする	● 本体の振動を抑えるために、洗濯・脱水槽上部に入っている液体の音です。 脱水終了後や洗濯・脱水槽を手でゆらしたときに「シャー」「チャップチャップ」という音がすることがありますかが異常ではありません。
	脱水中に一時停止すると 「カタカタ」と音がする	● 急ブレーキがはたらいた音です。故障ではありません。
臭い	異臭がする	● 排水口にたまつた汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 処置 ● 定期的に排水口を掃除してください。 ➔ P20 ● 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。
	据え付け時や初めて使用するとき 排水ホースから水が出る	● 洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス、黒カビなどにより臭いが発生する場合があります。 処置 ● 洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」コースを運転してください。 ➔ P21 ● 普段使用しないときは、上ぶたを開放し風通しをよくしてください。
その他	上ぶたが開けられない	● 工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。
	衣類が黄変する	● チャイルドロックを設定していませんか。 ➔ P4
	糸くずの付着が気になる	● 水道水のさび、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をご使用ください。
	洗濯の途中なのに 運転が止まってしまった	● すぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ● 水量を多めに設定してください。 ● 糸くずフィルターを掃除してください。 ➔ P22 ● 糸くずの付着が気になる衣類 ➔ P7 ● 上ぶたが閉まっていますか。 ● 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ● お好み設定方法を間違えていませんか。 ● 槽洗浄中ではありませんか。(約10.5時間つけおきをします。) 以上の原因でないときは、こんな表示がでたら ➔ P28をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

別売部品

お買い上げの販売店でお求めください。

希望小売価格は2016年12月現在

● 大物洗い用洗濯ネット (CN-3) 部品コード 301 0 2169 20500 希望小売価格 3,500円（税抜）	● 真下排水パイプ 洗濯機真下中央部に排水口がある場合に (同時に高さ調整脚が必要です) ■ HW-PIPE-2 (商品扱い) 希望小売価格 1,200円（税抜） ■ SW-PIPE-1 (サービス扱い) 部品コード 301 0 3224 00100 希望小売価格 1,200円（税抜）	● ホースバンド 部品コード 301 2 3341 19900 希望小売価格 200円（税抜）												
● 洗濯槽クリーナー (SWCLEAN-1) 部品コード S0480002 希望小売価格 2,000円（税抜）		● 高さ調節クッションゴム 傾斜床面、凸凹面に据え付けるときに 厚さ 5mm 部品コード 301 2 1442 23400 希望小売価格 500円（税抜）												
● 糸くずフィルター (LINT-50) (消耗部品) 部品コード 0030205058 希望小売価格 600円（税抜） ※別売部品は色がグレーになります。	● 高さ調整脚 (HW-KYAKU-ASW) (商品扱い) 真下排水パイプを使用するときに 希望小売価格 600円（税抜）	● 排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに 長さ 1.34m 部品コード S114755 希望小売価格 1,700円（税抜）												
● 洗濯機トレー (TRAY-3) 露付きによる床のぬれ防止用に 外寸 幅574×奥行574×高さ30mm 部品コード 301 2 4134 21000 希望小売価格 7,000円（税抜）	● 給水栓ジョイント (CB-J6) 水もれ防止機能付き 部品コード 301 0 3470 25000 希望小売価格 2,400円（税抜） ※蛇口の形態により取り付けできないものがあります。 詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。	● 給水延長ホース <table border="1"><tr><th>長さ</th><th>部品コード</th><th>希望小売価格(税抜)</th></tr><tr><td>1m</td><td>301 0 3275 24900</td><td>1,700円</td></tr><tr><td>2m</td><td>301 0 3275 25000</td><td>2,200円</td></tr><tr><td>3m</td><td>301 0 3275 25100</td><td>2,600円</td></tr></table>	長さ	部品コード	希望小売価格(税抜)	1m	301 0 3275 24900	1,700円	2m	301 0 3275 25000	2,200円	3m	301 0 3275 25100	2,600円
長さ	部品コード	希望小売価格(税抜)												
1m	301 0 3275 24900	1,700円												
2m	301 0 3275 25000	2,200円												
3m	301 0 3275 25100	2,600円												

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

→P28に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

◆保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

◆保証期間をすぎている場合は

修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

◆保証期間内であっても、お客様の誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

◆修理料金の仕組み

修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

●補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテル、または寮や病院など1日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品の交換(モータ、軸受などの機構部品)が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。

このようなご使用は、保証期間の対象になりません。

お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉

経年劣化により危険の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。●設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

	【設計上の標準使用期間】 7年
	設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

■標準的な使用条件: JIS C 9921-4による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20°C
	湿度	65%
	設置条件	P22～P27の記載内容による標準設置
負荷条件	負荷	5.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～1MPa
	給湯・給水	20°C±15°C
使用回数及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	37分
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種類	全自動電気洗濯機	標準洗濯容量	5.0kg(乾燥布質量)
洗濯方式	うず巻式	標準脱水容量	
外形寸法	幅525×奥行500×高さ890(mm)	標準水量	45L
製品質量	25kg	標準使用水量 (標準コース)	95L(シャワーすぎ+ためすぎ1回)
電源	100V・50Hz/60Hz共用	使用水道水圧	0.03～1MPa(0.3～10kgf/cm ²)
定格消費電力	300/320W		

- 品番の()内記号は色記号です。
- 待機時消費電力(電源を「切」にした状態の電力)は、^{ゼロ}0です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談および部品のご購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口

固定電話  0120-880-292
携帯電話・PHS  0570-040-292 (有料)
FAX  0570-013-790 (有料)

家電商品の修理サービスについてのご相談 〈アクア 株式会社〉

受付時間：月曜日～金曜日 9：00～18：30
土曜・日曜・祝日 9：00～17：30

修理相談窓口

固定電話  0120-778-292
携帯電話・PHS  0570-030-292 (有料)

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

・お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。
なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

・上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。
個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 <http://aqua-has.com/privacy/>

廃棄時に
ご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。（ホース、マジックつぎ手）
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。

この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^{【注1】}を含有しておりません^{【注2】}。

(JIS C 0950「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」に従って表示しております)

【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、

「ポリブロモビフェニル」及び「ポリブロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

<http://aqua-has.com/j-moss/>

アクア 株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

品番	AQW-H5		
お買い上げ日	年	月	日
お買い上げ店名	電話 ()	-

0030809520AA